

全建発第5-072号
令和5年6月15日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大石久和
(公印省略)

第693回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）
開催のご案内について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本建設技術講習会では、上水道部門は、水道整備・管理行政の移管、上水道行政の最近の動向、水道水質管理の最近の動向、上水道における管路更新を促進するための取組、水道事業における先端技術の活用、地方公共団体における水道広域化などについて、下水道部門は、水環境改善に向けた取組、下水道行政の最近の動向、下水汚泥資源の肥料利用・脱炭素化、地方公共団体への業務支援、地方公共団体における肥料利用の取組、地方公共団体におけるコンセッションの取組などについて学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

全建発第5-073号
令和5年6月15日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第693回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）
開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、Society5.0に向けた公共事業における新技術の活用、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向と i-Construction の取組など、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

このたびの第693回建設技術講習会では、上水道部門は、水道整備・管理行政の移管、上水道行政の最近の動向、水道水質管理の最近の動向、上水道における管路更新を促進するための取組、水道事業における先端技術の活用、地方公共団体における水道広域化などについて、下水道部門は、水環境改善に向けた取組、下水道行政の最近の動向、下水汚泥資源の肥料利用・脱炭素化、地方公共団体への業務支援、地方公共団体における肥料利用の取組、地方公共団体におけるコンセッションの取組などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

第693回建設技術講習会のポイント



上下水道担当者必聴！業務に直結する各種講義

○開催日：令和5年8月23日（水）～25日（金）

○開催場所：山形県山形市

○テーマ：上水道行政の課題・下水道行政の課題〈2会場〉

○主な講義内容

- ・令和6年度に向けた水道整備・管理行政の移管について概説！
- ・下水道の水環境改善に向けた最新の取組状況を紹介（土木研究所流域水環境研究グループ水質チーム）
- ・国土交通本省、厚生労働省の講師が、上下水道分野における最新の施策と取り組みを紹介
- ・上下水道各分野における地方公共団体の先進的な取り組みを紹介

○現場研修

- ・下水道資源を農水産業に活用する「BISTRO下水道」の取組！ 鶴岡市鶴岡浄化センター〔鶴岡市〕
- ・令和2年豪雨による過去最高濁度を克服！ 山形県企業局村山広域水道 西川浄水場〔山形県〕
- ・小水力発電で場内電力自給率100%！ 山形市松原浄水場〔山形市〕

第693回建設技術講習会(上水道行政の課題・下水道行政の課題)概要 ～上水道行政及び下水道行政施策の最新情報と重要施策の具体の取組について学ぶ～

会場 …… (合同/(2日目)下水道部門) 山形テルサ(テルサホール)
(2日目)上水道部門 " (アプローズ)
〒990-0828 山形県山形市双葉町1-2-3 TEL023-646-6677

(1日目)	開場11:40	令和5年8月23日(水)【聴講(合同)】テルサホール	(敬称略)
12:40 }	あいさつ	山形県知事 山形市長 (一社)全日本建設技術協会 常務理事	吉村美栄子 佐藤孝弘 秋山栄一
13:00			
13:00 }	水環境改善に向けた取組	国立研究開発法人土木研究所 流域水環境研究グループ水質チーム上席研究員	山下洋正
14:00			
14:10 }	水道整備・管理行政の移管	厚生労働省医薬・生活衛生局水道課課長補佐	末益大嗣
15:10			
15:20 }	【地域事業の紹介①】 鶴岡浄化センターBISTRO下水道の取組について	鶴岡市上下水道部下水道課浄化センター 所長補佐	松浦正也
15:40			
15:40 }	【地域事業の紹介②】 激甚化する自然災害への備え	山形県企業局水道事業課課長補佐	川崎博人
16:00			
16:00 }	【地域事業の紹介③】 山形市の上下水道事業について	山形市上下水道部経営企画課上下水道企画推 進総括主幹(兼)経営企画課長補佐	丹野芳和
16:20			

「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ>

(2日目)	開場 9:00	8月24日(木)【聴講(上水道部門)】アプローズ	(敬称略)
9:40 }	最近の水道行政の動向について	厚生労働省医薬・生活衛生局水道課課長補佐	武田正太郎
10:40			
10:50 }	水道水質管理の最近の動向について	厚生労働省医薬・生活衛生局水道課 水道水質管理室室長補佐	野澤 泰
11:50			
13:00 }	上水道における管路更新を促進するための取組	(一社)日本ダクタイル鉄管協会技監 管路更新を促進する工事イノベーション研究 会事務局長	木村康則
14:00			
14:10 }	水道情報活用システム及び水道事業におけるデー タ利活用の動向について	独立行政法人情報処理推進機構 社会基盤センターDX推進部研究員	伊藤正太
15:10			
15:20 }	広島県水道広域連合企業団の広域計画 ～DXを活用したサービスの向上～	広島県水道広域連合企業団企画課長	谷口 淳
16:20			
16:20 }	閉会のあいさつ	山形市都市整備部長	伊藤林也

(2日目)	開場 9:00	8月24日(木)【聴講(下水道部門)】テルサホール	(敬称略)
9:40 }	三浦市公共下水道(東部処理区)運営事業について	三浦市上下水道部下水道担当部長	本島慎也
10:40			
10:50 }	下水汚泥資源の肥料利用・脱炭素化に向けた取組	国土交通省 水管理・国土保全局下水道部 下水道企画課企画専門官	末久正樹
11:50			
13:00 }	地方公共団体の下水道事業への支援 ～日本下水道事業団(JS)の取組について～	日本下水道事業団事業統括部計画課長	山縣弘樹
14:00			
14:10 }	鶴岡市における下水道資源有効活用の取組 ～「食」「資源」「経済」の地域内循環の実現へ～	鶴岡市上下水道部長	山口幸久
15:10			
15:20 }	下水道行政の最近の動向について	国土交通省水管理・国土保全局下水道部 下水道企画課下水道事業調整官	堂 菌 洋 昭
16:20			
16:20 }	閉会のあいさつ	山形県県土整備部技術統括監兼次長	竹内 晃

(3日目)	集合 8:00～	8月25日(金)【現場研修】	(敬称略)
-------	----------	----------------	-------

JR山形駅西口ワシントンホテル前(8:20)出発
 → 鶴岡市鶴岡浄化センター【鶴岡市】→ 昼食(鶴岡市内)
 → 山形県企業局村山広域水道 西川浄水場【山形県】→ 山形市松原浄水場【山形市】
 → JR山形駅(16:30)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
 ※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

1 鶴岡市鶴岡浄化センター〔鶴岡市〕

…………… 山形県鶴岡市

- ・鶴岡市は我が国で初めて「ユネスコ食文化創造都市」に認定され、下水道資源を活用した食・農業への展開を目指している。
- ・鶴岡市鶴岡浄化センターでは、下水道が有する「資源・エネルギー」を農水産業に有効活用し、地域資源循環を図ることを目的として、産学官による共同調査研究の取組みを実施している。
- ・下水処理により発生する「汚泥」「消化ガス」「処理水」などの有効活用として、「消化ガスによる発電」、「発電熱とつるおかコンポストを活用したハウス栽培」、処理水により繁殖させた藻類を餌とした「アユの養殖」等の研究調査施設の状況の他、「SDGs 未来都市」・「資源循環型社会」の形成へ向け、下水道資源の安全性と技術の水平展開、事業化（民営化）の可能性について検証を進めている取組を紹介する。



2 山形県企業局村山広域水道 西川浄水場〔山形県〕

…………… 山形県西村山郡西川町

- ・西川浄水場は、寒河江ダムを水源として昭和59年に給水開始した山形県内最大の浄水場。県内6市6町に1日最大給水量122,500m³/日の給水を行っている。
- ・平成25年の豪雨の影響で、水源の寒河江川が高濁度となり、浄水場の処理能力を超過したことにより給水を制限・停止し、一部市町で断水が発生することとなった。
- ・これを踏まえ、薬品注入設備の増設を行う等、水処理機能の強化を実施したことにより、過去最高の濁度となった令和2年豪雨では、6市6町へ給水を継続し、断水を回避している。また、設備の老朽化対策を計画的に行うなど、水道の安定供給に努めている。



3 山形市松原浄水場〔山形市〕

…………… 山形県山形市

- ・山形市は、大正12年に馬見ヶ崎川の伏流水を水源として通水を開始し、令和5年5月4日で水道通水100周年を迎えた。
- ・山形市松原浄水場は、山形市の約45%に水道水を供給する基幹浄水場。現在は蔵王ダムを主水源としている。施設能力45,000m³/日を有する無人施設であり、見崎浄水場で遠隔監視を行っている。
- ・施設の老朽化による耐震性の問題等から、全面改築のための「松原浄水場新築整備事業」に着手し、工事は平成18年3月に終了。耐震性に優れた先進の施設に生まれ変わった。また、平成26年度には水エネルギーの有効活用として、小水力発電設備を設置している。



第693回建設技術講習会【聴講】の申込みについて

【聴講の申込み】

1. 申込み手続き

申込み時に次の手続きが必要になります。

- ① 申込書の送付
- ② 聴講料の振込
- ③ 現場研修料の振込（現場研修に参加する場合のみ）

2. 申込み方法

① 申込書の送付

申込書に必要な事項を入力し、次の送付先アドレスにメールで送付して下さい。

なお、聴講料等〔下記②及び③〕は、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをしていただくようお願いいたします。

※振り込み後、銀行振込の控え等を送付先アドレスに送付してください。

送付先アドレス nishitetsu@zenken.com （メールアドレスにご注意ください）

※建設技術講習会のうち、宿泊及び現場研修については、西鉄旅行（株）が申込みを受け付けます。

それ以外については、（一社）全日本建設技術協会 事務局が受け付けます。

上記のアドレスに送付していただくことにより、（一社）全日本建設技術協会事務局及び西鉄旅行（株）に申込書が届きます。

② 聴講料の振込

参加者の聴講料を次の銀行口座に振込んで下さい。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142

口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

※必ず、お振込人名義（協会名等）の前に、開催回数の「693」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務	13,700円※	2,100円	2,100円※2	—
開催県内の市町村に勤務※1	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村に勤務※1	18,800円	2,100円	—	—
30歳未満	18,800円	2,100円	—	—
開催県内の学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は対象外です

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です

※一般／会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

※会場でのお支払い等のご遠慮願います。

(参考)

③ 現場研修料の振込

「第693回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載されています。

3. 申込み締切日

令和5年7月19日（水）正午まで（必着）
（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

4. 聴講の申込み内容の変更・取消

① 方法

申込み内容に変更又は取消が生じた場合、送付済の申込書に変更箇所がわかるように入力し、件名に「変更」又は「取消」と明記の上、2. の送付先アドレスに再送して下さい。**電話での変更・取消しは受付できません。**

② 取消料について

取消日に応じて、下記の取消料が発生します。講習会終了後に所属協会等の指定口座へ、取消料及び振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。
なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消の場合は、取消日に関わらず全額（振込手数料は本会負担）をご返金いたします。

取 消 日	取 消 料
7日前（8月16日）～前日（8月22日）	聴講料の 50%
当 日（8月23日）	聴講料の100%

③ 現場研修の申込み内容の変更・取消

「第693回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載されています。

5. その他

- ・テキスト及び聴講料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
- ・事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ（<http://www.zenken.com/>）もご覧ください。

6. 問合せ先

① 建設技術講習会

聴講の内容・申込み/現場研修の内容

（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com

② 現場研修の申込み

「第693回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載されています。

③ 宿泊斡旋の申込み

「宿泊斡旋のご案内」に記載されています。

【講習会会場及び現場研修集合場所案内図】



第693回建設技術講習会【現場研修】の募集について

1. 日 程：

令和5年8月25日（金）8:20～16:30

集合（乗車）8:00～

J R山形駅西口ワシントンホテル前（8:20）出発

→ 鶴岡市鶴岡浄化センター [鶴岡市]

→ 昼食（鶴岡市内）

→ 山形県企業局村山広域水道 西川浄水場 [山形県]

→ 山形市松原浄水場 [山形市]

→ J R山形駅（16:30）着後解散

※現場研修のみの参加はできません。

※上記行程は都合により変更となる場合があります。

2. 添 乗 員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員と西鉄旅行㈱添乗員が同行します。

3. 旅行代金：11,300円（税込）※昼食代1,650円（税込）含む
（現場研修料）

4. 申込方法：

① 申込書の送付

申込書に必要事項を記入し、次のアドレス宛にメールで送付して下さい。

なお、申込金【下記②】については、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをしていただくようお願いいたします。

※振り込み後、銀行振込の控え等を送付先アドレスに送付してください。

送付先アドレス nishitetsu@zenken.com （メールアドレスにご注意ください）

※建設技術講習会のうち、宿泊及び現場研修については、西鉄旅行（株）が申込みを受付けます。

それ以外については、（一社）全日本建設技術協会事務局が受付けます。

上記のアドレスに送付していただくことにより、（一社）全日本建設技術協会事務局及び西鉄旅行（株）に申込書が届きます。

② 旅行代金（現場研修料）の振込

参加者の旅行代金（現場研修料）を次の銀行口座に振込んで下さい。

振込口座：みずほ銀行 京橋支店 普通 1227472

口座名義：ニシテツリョコウ（カ

※必ず、お振込人名義（協会名等）の前に、開催回数「693」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

※会場でのお支払い等をご遠慮願います。

5. 申込締切日：令和5年7月19日（水）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

6. 取 消 料 :

取 消 日	取 消 料
10日前～8日前	現場研修料の 20%
7日前～前々日	現場研修料の 30%
前日	現場研修料の 40%
当日	現場研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の 100%

7. 申込のお問合せ :

西鉄旅行(株)全建担当デスク Mail: zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0324

8. 視察内容のお問合せ :

(一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
Mail: kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546

9. 旅行企画実施 :

西鉄旅行(株)東京団体支店 東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
観光庁長官登録旅行業第579号 TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328
(一社)日本旅行協会正会員 MAIL zenken@nnr-g.com

10. そ の 他 :

研修料の領収書は、入金を確認し研修終了後に送付いたします。視察資料は当日集合場所にて、参加証は終了後にお渡しいたします。

参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。

事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。

詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

宿泊斡旋のご案内

- ① 宿泊斡旋：参加者には山形市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
- ② 宿泊予約申込み：別紙申込書に必要事項を記入しお申し込み下さい。
- ③ 申込み先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail nishitetsu@zenken.com
 申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328
 申込み後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

- ④ 取り消しについて：

宿泊日の3日前～	宿泊日前日	宿泊当日 及び無連絡不泊
宿泊代金の20%	宿泊代金の50%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
 取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

- ⑤ 斡旋する宿舎名、宿泊料

令和5年8月22日～24日

(1泊朝食付、サービス料・消費税込み)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊代金
① リッチモンドホテル山形駅前 山形県山形市双葉町1-3-11 TEL023-647-6277	シングル	(22日 20人) 60人	(22日 9,300円) 10,300円
② 東横イン山形駅西口 山形県山形市城南町1-18-13 TEL023-644-1045	シングル	(22日 20人) 60人	7,900円

- ※申込み締切り後、参加者が決定次第、「宿泊案内」を送付します。
 ※ご希望のホテル番号(①～②)を申込書に記入してください。先着順で手配いたします。
 番号のご記入がない場合には、空室のホテルから手配いたします。
 ※喫煙ルームをご希望の方は、申込書に“喫”と記入してください。
 ※喫煙・喫煙ルームの数にはそれぞれ限りがある為、ご希望に添えない場合があります。

【幹旋ホテル案内図】

